

2020年 8月 3号 関電疑惑を許さない! いのちを護る教育を! 平和憲法を護る!



8月15日・終戦の日

こんど「カーナビ」は、知らせた。

前号で『今のカーナビは、「明けましておめでとうございます。〇〇年元旦です。」とか、「メリークリスマス」とか「今日は〇〇〇の日です。」と、自動車のスイッチを入れると、運転手にお知らせがあります。』と掲載し、「広島、長崎の被爆の日」のメッセージが無い事を書きました。が、15日の「終戦の日」のメッセージはありました。

国連 核兵器禁止条約採択から4年連続 首相は条約に言及せず

被爆者との面会では、同条約への参加を強く迫られたが『核保有国と非保有国との橋渡し』を繰り返すゼロ回答、と報道されています。広島6日の会見で朝日新聞記者が「まだ質問があります」と呼びかけたら、官邸報道室職員に右腕をつかまれた。と8月7日報道。この会見では、地元新聞2問、同行記者2問の4問だけ受付。官邸記者クラブ『内閣記者会』幹事社が質問機会を増やすよう事前申し入れしていた。矢先との報道です。朝日新聞は、「機会を奪う行為につながりかねず、容認できない」と抗議。したとの事です。

反核・平和 核兵器禁止条約採択に消極的な政権

「終戦の日」メッセージは、入るが「広島・長崎の被爆の日」のメッセージが入らないカーナビは、そんな自民政権の本音にふれてしまうからでしょうか? 「被爆を風化させない」運動として、カーナビに「被爆の日のメッセージを入れる」運動を全国展開するのも、視点の変わった幅広い運動になるかも。

遺族乃家紋彰



松原家では、兄の父親が、シベリア抑留で死亡している。仏壇引き出しには「遺族乃家紋彰」があります。本来は、玄関の柱に掲げるように作られています。

頂いてから掲げることなく仏壇にしまってあり、今でも金ぴかです。鉄板に金メッキと思われる構造。直径9センチほどの円形。菊の御紋です。説明書きには「この紋彰は国の為になくなった英霊及び遺家族を永久に世の人々が顕彰する門標であります。」とあり、お盆と正月には出して歴史を顧みています。

連絡先 岐阜市議会議員 松原のりかず 岐阜市沖ノ橋町1-21 でんわ 253-2500

お隣・岐南町 は、人口増

8月6日の岐阜新聞に興味深い記事が掲載されました。「人口動態調査によると、3年連続で日本人の人口が増えたのは羽島郡岐南町など157市区町村。総務省が取り組みや人口増の要因を聞いたところ、子育て支援や移住支援を充実させた例が目立った。」

「岐南町は、全学年での学童保育の実施や小中学校の給食無償化などで教育環境を整備。」とあります。学童保育は、岐阜市も国方針が出てから6年生まで実施することになりましたから、岐南町と同じですが、「給食無償化」が岐阜市教育委員会の抵抗で出来ていません。

岐南町の副町長は、元・岐阜市子ども未来部・坂口部長

記事は、広島県海田町、埼玉県朝霞市、愛知県清須市、三重県朝日町、の事例を上げ「いずれも若い世代の呼び込みに力を入れている。」と報道。この岐南町の副町長は岐阜市子ども未来部長当時から、学童保育、給付型奨学金、給食無償化などで、松原のりかず と意見交換する機会が多くありました坂口部長（当時）。

「子どもの貧困調査」についても『早く実施して』と要請を続け、県に先んじて、岐阜市としての第1回調査に踏み切ったのは坂口部長（当時）です。坂口部長の退職後、第2回目が無く、放置。「施策には継続した基礎資料がまず必要」と坂口部長には理解を頂いていました。

岐阜市初代子ども部長が、岐南町の副町長の場で、「子育て支援を、人口増になぜ結び付けられたのか」岐阜新聞には、そこを掘り下げて取材して頂けると、更に興味深い記事となると思います。

コロナ倒産400件超 とドンキ閉店

帝国データバンク調査は、2月からの累計で3日午後4時現在406件倒産と発表。企業は、コロナの影響下で、経営効率を今まで以上に迫られる事態となりました。店舗数よりも全体の収益を考えないと、会社の存続に影響が出るとの考えに、企業家の視点が移るのは必然かも知れません。

対面販売の減少は、既存のデパート経営にも影響し、上場デパートの経営を衰退させています。岐阜市でも先日、マーサを見る機会がありましたが、高島屋の人出とは明らかに差があります。高島屋の存続は、全国経営の視点から厳しい時が来ると思います。

対面販売の後退は、コールセンターなどの需要を生み、高島屋南ビルのフロアーを安く貸して、「雇用を生み出す」施策に焦点が当たるように思えます。



松原のりかず

☎058-253-2500